
開講科目名：国際法研究 (4単位)

開設年次：2年 3年 4年

開設学部：法学研究科修士課程法学専攻

担当者：ウミリデノブ アリシエル

《授業の概要》

本授業では、国際法の基礎的理解とその実際の働きについて学習する。大学院向けの本授業では、学部レベルと異なり、現在国際法において問題となっている最新の問題点を取り上げ、受講生の批判的思考力を活性化させるために、ソクラテス式問答法に基づいて授業を展開する。

前期においては、国際法に関する評判のあるテキストを受講生と読書し、各テーマに関する現代の問題状況を把握する。前期において学習したもの元に、後期では国際法の重要な判例を勉強し、判例法が国際法の発展（慣習国際法、条約法など）に与えたインパクトを検討する。

・この授業を英語で行う。したがって、参加者には議論に参加できるレベルの英語能力が必要となる。

【授業計画】

- 1 国際法とは何か・国際法の法的性格
- 2 国際法の成立形式
- 3 条約法
- 4 国際法の主体
- 5 国家の基本的権利・義務
- 6 国際法における私人の地位・人権の国際的保障
- 7 国家責任
- 8 紛争解決
- 9 制裁・安全保障
- 10 武力の行使
- 11 武力紛争法
- 12 国際刑事法
- 13 領域に関する国際法・海・空
- 14 環境保護
- 15 国際経済
- 16 国際法と国内法の関係
- 17 グローバルガバナンス・国際法の政治学・倫理学
- 18 ケーススタディー (Case concerning Right of Passage over Indian Territory)
- 19 ケーススタディー (The Paquete Habana)
- 20 ケーススタディー (Case concerning Rights of Nationals of the United States of America in Morocco)
- 21 ケーススタディー (Anglo-Iranian Oil Co. Case)
- 22 ケーススタディー (Case concerning Gabčíkovo-Nagymaros Project)
- 23 ケーススタディー (Case concerning the Arbitral Award Made by the King of Spain on 23 December 1906)
- 24 ケーススタディー (United States-Import Prohibition of Certain Shrimp and Shrimp Products)
- 25 ケーススタディー (Case concerning United States Diplomatic and Consular Staff in Tehran)
- 26 ケーススタディー (Soering case)
- 27 ケーススタディー (Case concerning the Continental Shelf (Tunisia/Libyan Arab Jamahiriya))
- 28 ケーススタディー (Legal Consequences of the Construction of a Wall in the Occupied Palestinian Territory)
- 29 ケーススタディー (Legality of the Threat or use of Nuclear Weapons)
- 30 まとめ

＜評価方法＞

受講態度および報告により総合的に評価する。

＜質問への対応＞

授業時間内、メールまたはオフィスアワー（犬山キャンパス研究室）において対応します。＜/NAIYO

《テキスト》

Jan Klabbers, International Law, Cambridge, 2013

《参考書》

Eirik Bjorge and Cameron Miles, Landmark Cases in Public International Law, Hart Publishing, 2017